

室内空気分析結果

測定日	2010年1月24日				
空気採取時刻	17:30~18:00	窓開放時刻	12:00~12:30		
DNPH 捕集量	60.0 リットル	TENAX 捕集量	4.63 リットル		
室内温度	15.0°C	室内相対湿度	37.0%		
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ホルムアルデヒド	6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0047 ppm (井上の式より 25°C、50%の濃度に換算 16 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0128ppm)				
アセトアルデヒド	19	0.0103	アセトン	N.D.	N.D.
アクロレイン	N.D.	N.D.	プロピオンアルデヒド	N.D.	N.D.
クロトンアルデヒド	N.D.	N.D.	ブチルアルデヒド	N.D.	N.D.
ベンズアルデヒド	N.D.	N.D.	イソバレルアルデヒド	N.D.	N.D.
バレルアルデヒド	N.D.	N.D.	トルアルデヒド	N.D.	N.D.
ヘキサアルデヒド	4	4	2,5-ジメチルベンズアルデヒド	N.D.	N.D.
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ヘキサン	N.D.	N.D.	メチルエチルケトン	2.2	0.0007
エチルアセテート	10.4	0.0029	クロロホルム	N.D.	N.D.
2,4-ジメチルペンタン	N.D.	N.D.	1,2-ジクロロエタン	N.D.	N.D.
1-ブタノール	1.4	0.0005	ベンゼン	1.0	0.0003
2,4,4-トリメチルペンタン	N.D.	N.D.	ヘプタン	0.3	0.0001
1,2-ジクロロプロパン	0.3	0.0001	トリクロロエチレン	N.D.	N.D.
プロモジクロロメタン	N.D.	N.D.	メチルイソブチルケトン	0.3	0.0001
トルエン	3.8	0.0010	オクタン	0.9	0.0002
ジプロモクロロメタン	N.D.	N.D.	ブチルアセテート	0.6	0.0001
テトラクロロエチレン	N.D.	N.D.	エチルベンゼン	0.9	0.0002
m,p-キシレン	0.6	0.0001	ノナン	1.8	0.0003
スチレン	1.8	0.0004	o-キシレン	0.6	0.0001
α -ピネン	31.0	0.0055	3-エチルトルエン	N.D.	N.D.
4-エチルトルエン	1.3	0.0003	1,3,5-トリメチルベンゼン	N.D.	N.D.
2-エチルトルエン	N.D.	N.D.	デカン	2.3	0.0004
β -ピネン	0.9	0.0002	1,2,4-トリメチルベンゼン	1.0	0.0002
パラジクロロベンゼン	4.9	0.0008	1,2,3-トリメチルベンゼン	0.3	0.0001
D-リモネン	5.6	0.0010	ウンデカン	1.8	0.0003
ノナナール	N.D.	N.D.	1,2,4,5-テトラメチルベンゼン	N.D.	N.D.
ドデカン	1.3	0.0002	デカナール	N.D.	N.D.
トリデカン	0.7	0.0001	テトラデカン	1.2	0.0001
ペンタデカン	2.1	0.0002			
総揮発性有機化合物量	81.4 $\mu\text{g}/\text{m}^3$				

(注1) N.D.は検出されなかったことを示す。(注2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ からppbの換算は、1気圧23°Cで計算する。

厚生労働省の指針値 * 厚生労働省の指針値を超えた濃度
ホルムアルデヒド:100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (80ppb)、アセトアルデヒド:48 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (30ppb)、テトラクロロエチレン:240 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)、
エチルベンゼン:3800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (870ppb)、キシレン:870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (199ppb)、スチレン:220 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)
パラジクロロベンゼン:260 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (68.6ppb)、ノナナール:41 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (7ppb)
テトラデカン:330 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (40ppb)、揮発性有機化合物量暫定指針値:400 $\mu\text{g}/\text{m}^3$

分析結果報告書

測定日		2010年1月24日				
空気採取時刻		14:00~14:30	窓開放時刻		12:00~12:30	
DNPH 捕集量		60.0 リットル	TENAX 捕集量		4.63 リットル	
室内温度		15.0°C	室内相対湿度		37.0%	
物質名		単位	測定結果	指針値	温度補正值	
アル デヒ ド類	ホルムアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	6	100	16	
		ppm	0.0047	0.080	0.0128	
ド類	アセトアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	19	48	—	
		ppm	0.0103	0.030	—	
V O C 類	トルエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	3.8	260	—	
		ppm	0.0010	0.07	—	
	テトラクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	N.D.	240	—	
		ppm	N.D.	0.040	—	
	キシレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.2	870	—	
		ppm	0.0002	0.199	—	
	パラジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	4.9	240	—	
		ppm	0.0008	0.04	—	
	エチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.9	3800	—	
		ppm	0.0002	0.870	—	
	スチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.8	220	—	
		ppm	0.0004	0.040	—	
	ノナナール	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	N.D.	41	—	
		ppm	N.D.	0.007	—	
	テトラデカン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	1.2	330	—	
		ppm	0.0001	0.040	—	
	揮発性有機化合物量 (TVOC)		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	81.4	400	—
	アルデヒド類捕集器具		Waters 製 DNPH XPOsure Aldehyde サンプラー			
アルデヒド類定量方法		溶媒抽出—高速液体クロマトグラフ法				
VOC類捕集器具		スペルコ製 TENEX TA 捕集管 (Gestel 加熱脱着用)				
VOC類定量方法		加熱脱着—ガスクロマトグラフ質量分析法				
備考						
(1) N.D.は検出されなかったことを示す。						
(2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ から ppm の換算は、1気圧 23°C で計算する。						